

家庭学習の手引き〈6年生〉

毎日70分間は、がんばりましょう。

① 宿題をしましょう。

・下じきをして、ていねいにしましょう。



② 自主学習を毎日しましょう。

【やりかた】 ※自分に必要な学習を考えましょう。

- (1) 日付、曜日、めあて、(できればまとめ、ふりかえり)を書く。
- (2) 1ページずつ、ていねいに字を書く。
- (3) 必ず答え合わせや間違い直しをする。
- (4) 1ページ1ポイントで、1か月20ポイント達成を目指す。
- (5) その日 学習したことや、次の学習につながることをする。
- (6) プリントや紙をはったものは ポイントに含めない。

【内容例】

- 〈国語〉・漢字練習：国語の教科書、漢字ドリルの漢字を漢字ノートに書く。
読みがな・送りがな・筆順・熟語作り・短文作りなど
- ・言葉や漢字の意味調べ：国語辞典・漢字辞典で調べ、意味をノートに書く。
短文を作る。
 - ・視写：教科書の文章、点や丸、かぎをそのまま写す。段落に注意する。
 - ・教科書の物語や説明文のあらすじや要点、表現方法の工夫や、人物の変容などをまとめる。
 - ・読書(本の題名、筆者・作者名、要約やあらすじを書く。)
- 〈算数〉・計算練習(教科書、計算ドリルの問題を何回も解く。)
- ・問題づくり(文章題・面積の問題など自分で作って、式や図をかいてとく。)
 - ・算数の教科書の大切なところをまとめる。
 - ・三角定規や分度器、コンパスなどを使って、いろいろな図形を正確にかく。
- 〈社会〉・社会の教科書の大切なところをまとめる。
- ・日本の歴史、政治の仕組みや世界とのつながりなどをまとめる。
 - ・新聞やテレビのニュースをまとめ、自分の意見を書く。
- 〈理科〉・理科の教科書の大事なところをまとめる。
- ・理科で観察したり、実験したりしたことをまとめる。
- 〈今日のふく習・テスト勉強〉
- ・今日習ったことをふく習して、もう一度同じ問題をとく。
 - ・今日のノートを見ながら学習をふり返り、自分の言葉でまとめる。
 - ・教科書の問題を、ぜんぶ正しくできるまでやってみる。

◎終わったら、明日の準備をしましょう。

- ・筆箱の中を整えましょう。
- ・時間割を合わせ、明日の持ち物を準備しましょう。
- ・宿題と連絡帳を家の人に見せましょう。

家庭学習を始める前の6つの約束

1 始める時刻を決めましょう。

①帰ってすぐに

②どうしてもしなければならない用事や習い事があるので○時△分から

2 毎日、同じ場所で、勉強しましょう。

3 テレビやゲームのスイッチを切りましょう。



4 ランドセルや手さげぶくろの中のチェックをしましょう。

(学校からの手紙や、連絡帳を、お家の人に渡しましょう。

お家の人と、置く場所を決めておくのもいいでしょう。)



5 机の上をきれいにし、いるものをそろえましょう。

(下じきや定規はきちんと使しましょう。)

6 文字は正しく、漢字を使ってていねいに書きましょう。

保護者のみなさまへ

1 子どもたちの家庭での学習を見守っていただき、宿題にご協力ください。

2 学習環境が整えられているか確認をお願いします。

- ・ 整理整頓はできていますか。
- ・ 学習用具をそろえていますか。

[筆箱の中は、2B～B鉛筆4本程度・定規・赤鉛筆1本・青鉛筆1本、消しゴム1個]



3 学習時間は、(10分×学年)プラス10分がめやすです。

4 家庭と担任(学校)が連携していくことで、子どもたちのよさをさらに伸ばしていきましょう。

- ・ 頑張っていることなどは、担任に教えてください。
- ・ 困ったときは、学校と家庭が連絡をとりあい、子どもたちのために話し合しましょう。